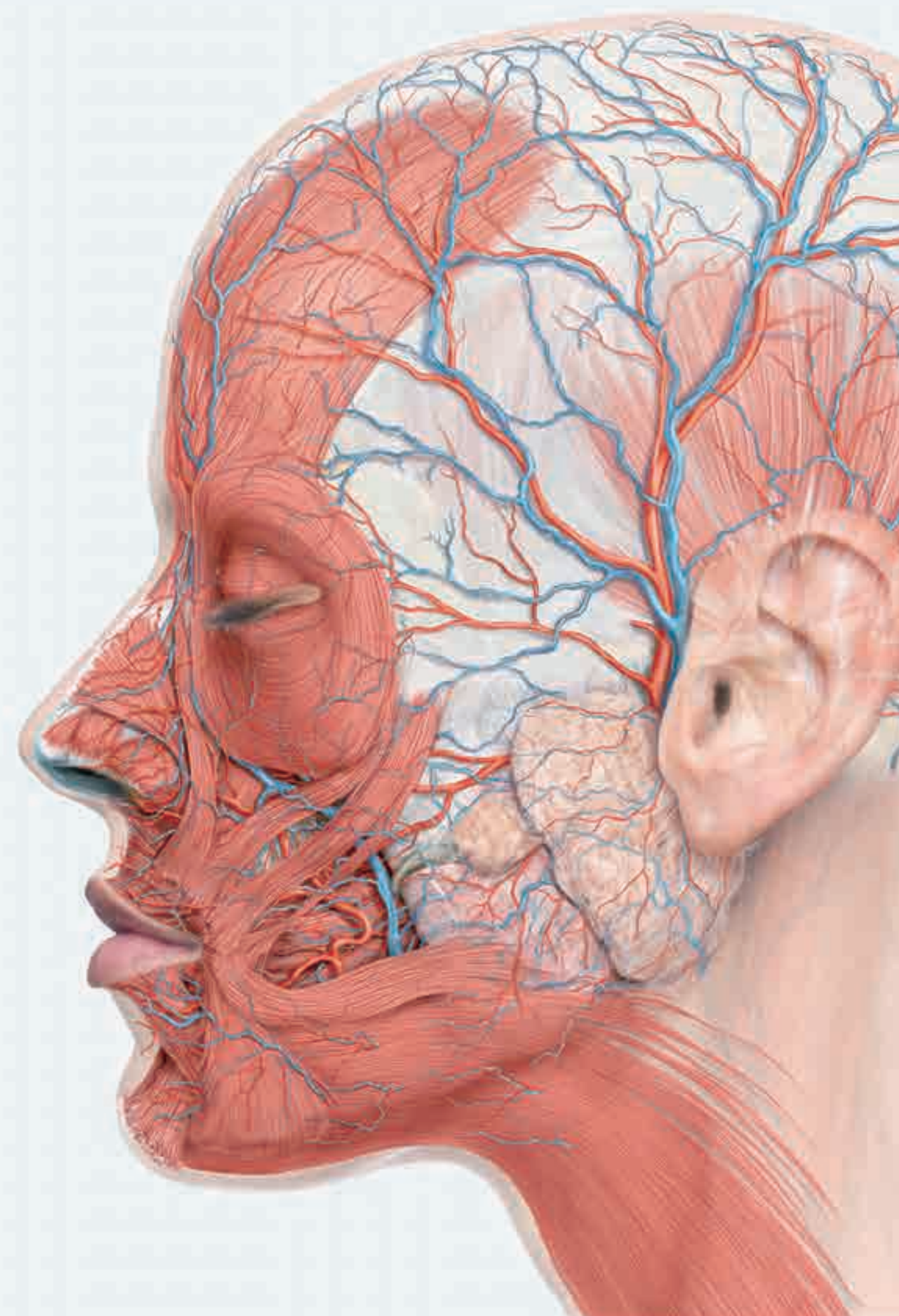




Ralf J. Radlanskiは、ベルリンシャルテ医科大学の口腔顎顔面外科センターの口腔解剖学および口腔発生学の主任教授である。解剖学者、国際的な科学者、顎矯正学者として生物学的基礎に基づく一方で、審美的臨床的な観点に基づいて関連する多くの専門領域に情報発信を続けている。

Karl H. Weskerは、ビジュアルアーティスト、イラストレーターである。彼は、この数十年の間、複雑な解剖構造を教育に使用できるように明示することを主に活動している。彼は新しい手法を開発し、細部を正確かつ美的に、魅力的な人体の解剖を図譜化してきた。これらの手法は、3部からなる Thieme出版の解剖書 "Prometheus" で、Karl Wesker自身によって示されてきた手法である。

#### 実地医家のための専門的知識

顔のきわめて複雑な局所解剖の構造を、一連の途切れない創造力と詳細な情報に富んだイラストレーションを基にして、各層ごとに三次元的に描き出した、はじめての図譜である。その際、重要な解剖学的ランドマーク、詳細な解剖および臨床に関連する神経と血管の分布が背景として考慮されている。さらに特徴的なことは異なった剖出段階でも常に同じ方向性と概観が保たれるようにしたことである。本文や図説は重要なものを中心に記載しているが、常にイラストを最重視している。複雑な解剖イラストは生体の状態、解剖標本とそれに対応する一連のMRI断面画像に基づいて描き出されたものである。

#### 特 長

- 卓越したグラフィックス:  
細密なグラフィック表現で、顔の局所解剖を示す。
- 老化現象を明確に表現:  
年齢に関連した構造の変化を一連のグラフィックスで明確化。
- 臨床での指標に:  
臨床に関連した詳細な情報を示し、顔の領域での処置や手術の指標に。

----- き り と り 線 -----

注 文 書

グラフィックス フェイス 臨床解剖図譜  
モリタ商品コード:12940

冊注文します。

|           |      |          |
|-----------|------|----------|
| ●お名前      | ●貴院名 | ●ご指定歯科商店 |
| ●ご住所 (〒 ) |      |          |
| ●TEL      | ●FAX |          |
|           |      | 支店・営業所   |

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。  
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。

2013-6



世界一美しい顔の解剖書籍

# グラフィックス フェイス 臨床解剖図譜

著 Ralf J. Radlanski / Karl H. Wesker  
訳 下郷 和雄 / 瀬戸 一郎



●サイズ:B4判変型 ●384ページ ●定価:26,250円(本体25,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル  
TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail [mb@quint-j.co.jp](mailto:mb@quint-j.co.jp)



1 顔

1.1 序説

1.1.1 総論 全般に関して

1.1.2 顔の亜部位

1.1.3 顔の形態計測と比率

1.2 顔の前方観

1.2.1 顔の前方観の脂肪区画

1.2.2 顔の前方観の筋

1.2.3 顔の前方観の脈管と神経

1.3 顔の側方観

1.3.1 顔の側方観の脂肪区画

1.3.2 顔の側方観の筋

1.3.3 顔の側方観の脈管と神経

1.4 頭部の頭頂観

1.5 頭部の後方観

1.6 頸部

1.6.1 頸部の前方観

1.6.2 頸部の側方観

1.6.3 頸部の後方観

1.7 表情

1.8 顔面骨格

1.9 断面図

1.10 顔の脈管系の図解

2 眼部

2.1 臨床的側面

2.2 眼窩隔膜前部の筋層と脂肪

2.3 眼窩隔膜と眼球

2.4 眼部の脈管と神経

2.5 筋に関連する眼部の脈管と神経

2.6 断面図で見た眼部の解剖

3 鼻部と中顔面

3.1 鼻部の表面形態

3.2 鼻の前方観

3.3 鼻の側方観

3.4 鼻の下方観

3.5 固有鼻腔

3.6 副鼻腔

4 口

4.1 口部の周囲の局所解剖

4.2 口部の局所解剖

4.3 口部の脈管と神経

4.4 口腔

4.5 唇、歯、歯周と歯槽突起骨の断面像の解剖

4.6 口腔前庭

4.7 下顎枝の解剖

4.8 顎関節

4.9 切断面での口部の解剖

4.10 歯性感染症の拡大経路

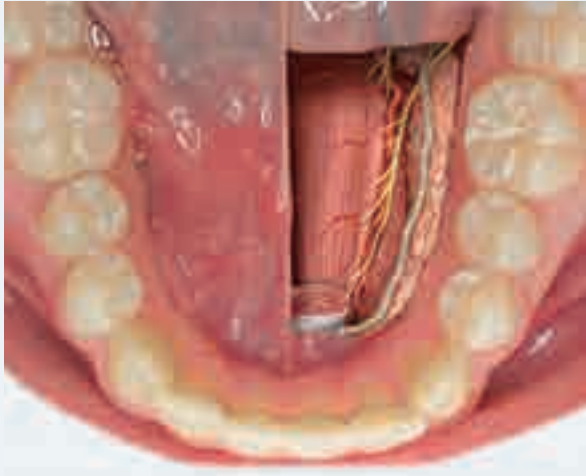
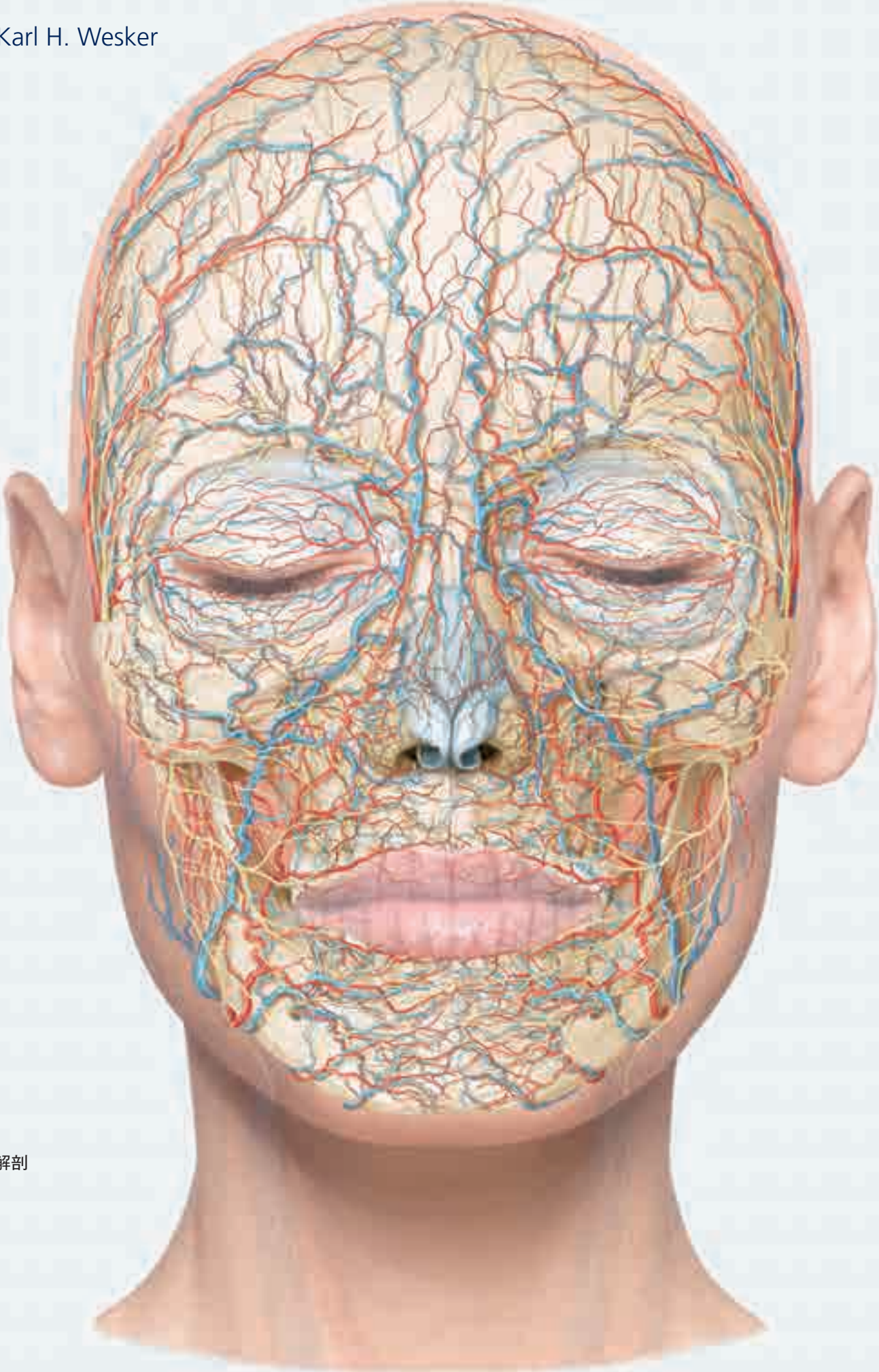
5 耳

6 顔面の皮膚と加齢

付録

引用文献と参考文献

索引



- Aa. temporales profundae  
深側頭動脈

N. temporalis profundus  
深側頭神経

A. temporalis superficialis  
浅側頭動脈

N. auriculotemporalis  
耳介側頭神経

A. sphenopalatina  
蝶口蓋動脈

A. palatina descendens  
下行口蓋動脈

N. pterygoideus lateralis  
外側翼突筋神経

N. facialis  
顔面神経 (VII)

A. auricularis posterior  
後耳介動脈

A. maxillaris  
顎動脈

N. lingualis (V<sub>2</sub>)  
舌神経 (下顎神経)

A. carotis interna  
内頸動脈

A. facialis  
顔面動脈

A. lingualis  
舌動脈

A. carotis externa  
外頸動脈

M. thyrohyoideus  
甲状舌骨筋

M. omohyoideus  
肩甲舌骨筋

A. carotis communis  
総頸動脈